



第9回 そうだったのか！シグマの学べるニュース (イギリス編)

お客様 各位

極度の円高により輸出国日本の状況が変わっております。
今まではお客様から買ったトラックや建機を東南アジア中心に販売、輸出しておりましたが最近では乗用車をアメリカなどから輸入して日本国内で販売する業者もいるようです。

又、ベンツやボルボなどのトラックはヨーロッパに多数あるので、アジアのお客様は仕入元として日本のベンツトラックとイギリスのベンツトラックを比較します。アジアのお客様はみなさん自国の通貨は使わずにアメリカドルで商売します。円高で、どれだけ負担が増えているかは以下が例になります。

※約2年前と今との価格の推移※

「2010年1月： 1ドル 90円 100万円の車は 約11,111ドル」
「2011年11月： 1ドル 77円 100万円の車は 約12,987ドル」

同じ価格の車が約2
年で1876ドル高く
なるって……

お客さんは日本のトラックを買う場合為替変動によって1,876ドルの負担増です。これは平均的なアジアの6人分の給与です。ちなみにポンドは対ドルに対して少々の変動しかありません。アジアの方からするとイギリスのトラック価格はそのまま日本のトラック価格がどんどん上がっている感覚になっているのです。そりゃ、当然ながら高くなったら今まで通りには買いませんよね。

月に100台以上輸入するアジアの弊社顧客は価格に比例した負担増です。しかしながら日本的なキメの細かさやメンテナンスの良さで多少の違いならば日本の車輛が良いと言ってくれる方が多いのも確かです。これを差別化として売り込んでいきたいと思っております。

※貸倉庫情報※

愛知県東海市にお取引様が保有している倉庫が空いてますので倉庫をお探しの方はご紹介いたします。
営業担当の春井まで御連絡ください。

本日の回答者：立敏（リーミン）
シグマインターナショナル輸出部 マネージャー 31歳
内モンゴル出身 中国にて新聞記者、日本の国立大学院を経て
ジー・トレーディングに入社し、その後シグマインターナショナル輸出部に所属
言語：北京語、モンゴル語、日本語、英語
好きな物、事：カムジャタン、餃子作り、釣り

査定のご依頼、お問い合わせ、ご質問は以下まで

シグマインターナショナル株式会社

住所：神奈川県横浜市中区海岸通り3-9横浜ビル4F

TEL：045-680-1742

FAX：045-680-1743

e-mail: info@sigmaintl.jp

